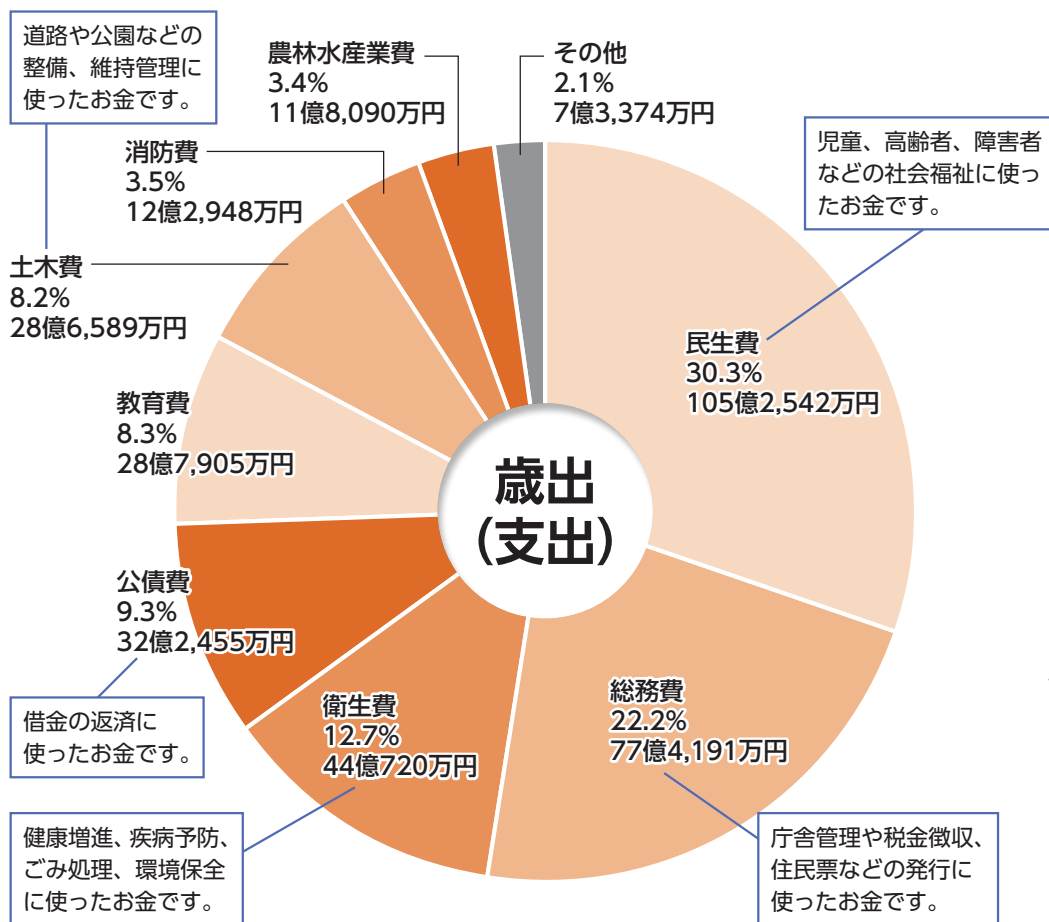


一般会計歳出

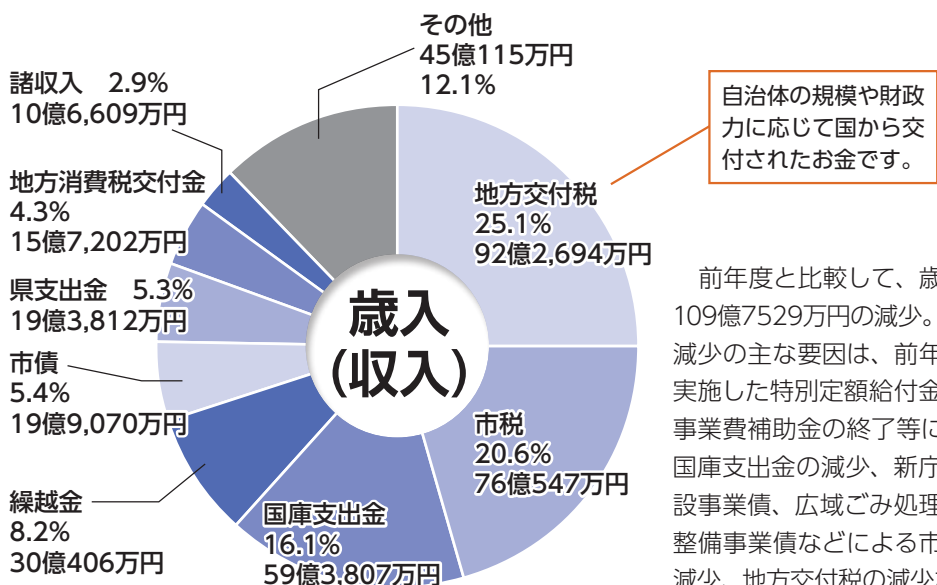
347億8814万円を認定

歳出 347億8,814万円



前年度と比較して、歳出は100億2571万円の減少。歳出減少の主な要因は、特別定額給付金給付事業、新庁舎建設事業などによる総務費の減少、広域ごみ処理施設本体工事に係る環境衛生事務費による衛生費の減少など。

歳入 368億4,262万円



前年度と比較して、歳入は109億7529万円の減少。歳入減少の主な要因は、前年度に実施した特別定額給付金給付事業費補助金の終了等による国庫支出金の減少、新庁舎建設事業債、広域ごみ処理施設整備事業債などによる市債の減少、地方交付税の減少など。

令和3年度

主な事業

Pick Up!

令和3年度に実施した
事業の一部を紹介します。

デマンド交通運行



決算額 **1725万円**

運行区域で同じ時間帯に予約した人と相乗りしながら目的地に向かう乗り合い型タクシー。
令和3年度乗車人数 5373人

生涯活躍のまち形成



決算額 **10億6564万円**

令和3年7月に商業施設の建築工事着工。また、イオンタウンと連携して、おひさまテラスで展開するソフト事業等を準備。

乳幼児紙おむつ給付



決算額 **2886万円**

2歳未満の乳幼児を養育する保護者に対して、紙おむつ購入券(月3000円)を給付。
給付乳幼児数 815人

新規就農支援



決算額 **666万円**

新たな農業の担い手に対して各種支援を実施。

親元就農チャレンジ 11件

新規就農総合支援 4件

プレミアム付商品券発行



決算額 **6750万円**

昨年度に引き続き、プレミアム率を30%に増額したプレミアム付商品券を2万セット発行。

サッカー場整備



決算額 **2億2570万円**

人工芝のサッカー場を新設。令和3年度はサッカー場、管理棟、駐車場整備工事を実施。

第二市民会館改修



決算額 **2億1194万円**

第二市民会館を大規模改修し、「旭市民会館」と「青年の家」の機能を集約した新たな複合施設として「あさひ市民センター」を開館。

コロナ対策事業

コロナ患者の病床確保支援

決算額 **8948万円**

コロナ感染症患者を受け入れるために空床を確保した医療機関に対して支援金を交付。

令和3年度実績 一般病床 5096床

ICU救急 642床

就学前児童に臨時給付金

決算額 **8088万円**

生活様式の変更に伴う育児を余儀なくされた子育て世帯の経済的影響を緩和するため、ゼロ歳から小学校就学前までの児童1人につき3万円の臨時給付金を支給。

給付実績 2668人